

# 星の夢百聞

第229号

発行日 2025年3月1日

発行 株式会社 おいらーく

札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40

発行人 星野 二三江

Coco東苗穂

## 「白鳥の恋人」で決めポーズ

バレンタイン行事

皆さんこんにちは。寒い季節がまだまだ続き、風邪をひいている方が多く居りますので、免疫力を高める、あったかい美味い物を沢山食べて、冬を乗り切っていきましょう。

Coco東苗穂でも、1月末よりコロナが流行り、利用者が居室で過ごす事が多くなりました。コロナも治まってきたので何か利用者様に喜んでいただけるような企画を職員同士で話し合い、役割分担もスムーズに決まり、「白鳥の恋人」を完成させることが出来ました。

当日、利用者様に写真撮影の声を掛けるとニコニコして居室より出て来られ、拒む事なく被り物やカチューシャを着用されました。いざ、写真を撮るとなると、表情が強張り直立不動。何度か撮り直し、利用者様の最終チェックも入りました。

撮影会後にはモデル料と日頃の感謝の気持ちとしてチョコプレートを渡し。楽しいひと時となりました。3月も、お楽しみにして下さい。(寺澤・末吉)



みなさん笑顔でモデルになってくれました!ありがとうございます!

## 雪あかりの道2025

今年で3回目。小樽では有名な雪あかりを「キラク雪あかりの路2025」と称し2月8日(土)夕刻より行いました。今年の小樽雪あかりの路は2月8日〜15日までの期間で開始に合わせ、輝楽も8日(土)開催としました。期間中は街、住宅街のあちこちにあかりが灯ります。最近では手稲区の飲食店でもあかりが灯されているのを目にします。公式ロウソクも職人の手で1本1本手づくりで製造された物が8個入り600円でコンビニでも購入できます。ちなみに昨年は8個入りで500円でした。今年は100円の値上がりです。

今年は雪が少なく開催できるか心配しておりましたが、2月に入るとたつぷり雪が降り開催の運びとなりました。前日から土台作りをし、当日雪像を作る予定とし、今年は入居者様の娘様(丁島様)が毎年町内会(札幌市在住)で雪あかりを20数年やっており、昨年「来年はお手伝いしますよ」とやさしいお言葉をかけて頂き、今年は当日参加して下さい、一から手伝って頂き、アイデアを出してもらい作成となりました。

2階からが一番よく見え、作成中も入居者様が窓越しに見ており、OKマークを出してくれたりしていました。作成中も近所の方からも「すごいねー」と見に来られる方もありました。点灯時は風が少しあり16時すぎより少しずつ点灯。ディサービスの送迎の方も「きれいですねー」と声掛けして頂き、だんだん暗くなり雪も降ってきて灯りが浮き上がり、とてもきれいでした。

入居者様には告知しておりましたので、夕食前から窓越しにご覧になる方も多数おり、「きれいだねー」「大通りまで行ったみたいだね」など。車イスでご自分で移動できない方には夕食後介助し窓際まで、ご自分で立ち上がり「あらーきれいなえ!!」とても盛り上がったひと時を過ごされました。(金森)



雪だるまも作ってみました!

丁島様のお手伝いに感謝!

令和7年度

各事業所

# 事業所方針



**えくぼ元町**  
立場を越えて入居者様の事を考えられる・意見を言い合える環境を作っていきます。まずは一人一人がえくぼ元町の事を考え、考え方は10人10色なので日々ベターな方法を選択し少しずつベストな方法にみんなで近づいて行けるように職員一同努力していきたいと思ひます。職員も利用者様も大事にできる職場になれるような環境を整え目標達成に向けて取り組んでいきたいです。

「上下一心」くじようか・いつしん」



**生きがいサロン東雁来**  
生きがいサロン東雁来の事業所方針は、「持続的な成長と自己改善 協働とチームワーク」となりました。普段からのチームワークを發揮し、モチベーションを保ち、利用者様にも楽しく過ごしてもらう。もちろん自分も楽しんで仕事をするのが一番！POPな感じで作らせていただいたMMです。

「持続的な成長と自己改善 協働とチームワーク」



**てんやわんや新道**  
職員全員が遠慮することなく意見を自由に言える風通しの良い環境であって欲しい、そしてただ意見だけを言うのではなく、皆が同じ方向を向いて成果を出していこうという思いを込めました。そしてこの思いをマインドマップに落とし込んで形にしてくれたのが遠藤君です。彼は習字七段とのことで、パソコンという文明の利器がある中であえて手書きに拘り、思いを込めて書いてくれました。

「意見は自由に成果は一緒に」  
共有  
共生  
共成  
収益



**てんやわんや東苗穂**  
利用者さんはもちろんですが、スタッフ全員がワクワクでき、笑顔がいっぱいの日々を送ることができるよう頑張っていこうとの思いで決めました。利用者さんにどうしたらもっと楽しんでいただけるか常に考えていますが、それに加えスタッフももっと一緒に楽しんでいこうと考えました。マインドマップにはたくさんのピースマークが皆から出てそれぞれの目標が達成できるようにしていこうとの思いを込めています。

「心踊る★えがおの共有」



てんやわんや本町

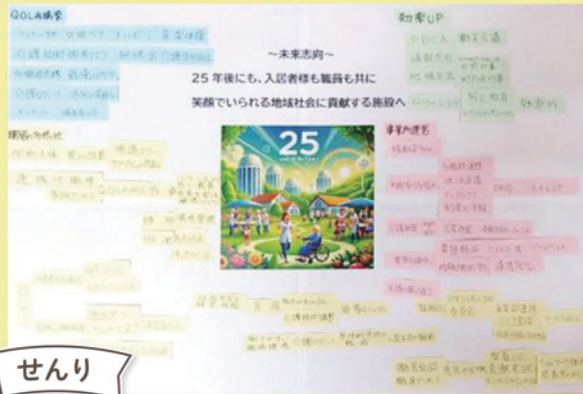
## 「Kaaaatsu!!」

四つの事業所目標があり職員で考えた時に一言では表せられない「喝(集中力を高める合図)」「活(甦らせる)」「克(困難に打ち勝つ)」「勝(勢いがすぐれている)」と色々な意味を示す「カツ」が含まれています。「カーツ!!」と合言葉にもなり職員同士で励まし合いながらチームワークを強みに今年も利用者様へ元気を届けていきたいと思ひます。マップにはパズルひとつひとつに達成したい思いが込めてありピースが埋まり、繋がって未来の地図が完成する思いが込められています。

令和7年度

各事業所

# 事業所方針



## 「未来志向」

「25年後にも、入居者様も職員も共に笑顔でいられる地域社会に貢献する地域へ」

せんり

中央のイラストはAIに描いてもらい、周囲のキーワードは付箋に手書きです。一見アンバランスではありますが、これこそせんりが目指すべき形でもあると考えています。最新技術を取り入れつつ、人としての温かみのある介護を提供し、アナログであることの長所を活かす。技術の導入はこのアナログ部分を確保するためである事を忘れず、この1年も頑張ってます。

「創造を、追い抜け！」



うらら伏古

今期事業所目標を「創造を、追い抜け！」としました。新たな取り組みや、現状抱えている課題など一つ一つ向き合いながら、職員一人ひとりが役割を持ち実施していきたいと思ひます。



GH夢

みんなの手の中にはたくさんの可能性があり、個々の可能性がひとつになると大きな夢に繋がる…片手にもたくさんの未来が詰まっており、これが両手になり、更にたくさんの人の手が集まると、いったいどんな未来になっていくのか…ドキドキワクワクが止まらないですね！たくさんの可能性を秘めた未来を想像しながらみんなで作成したMMです。

「共存・共育」共に育み共に築き歩む」



えくぼ

えくぼの今期の方針は『Let's make it count』～今を大切に～となります。その日、その時一つひとつが大切な時間であり利用者様、職員にとって想い出となるような1年にしていきたいと思ひます。マインドマップは「地域に根付く」というのをテーマに作成しました。地域に必要な事業所を目指し今期も務めていきたいと思ひます。

「Let's make it count」今を大切に」



えくぼ東雁来 & サテライト

## 「小さな気持ちも大切に！ 挑戦し続けよう、新しい明日のために」

小さくて些細な事でも、日頃からの思いや新たな気づき等、職員それぞれの一つひとつの気持ちを利用者様のため、よりよい事業所としていくために大切にして、皆で大きくして行くというメッセージが込められています。イラストに使われているキリンですが、見た目のかわいらしさに加えて、古来より幸せを招く存在、幸福の象徴と伝えられています。皆様の穏やかで平穏な生活を願って、末永く～、キリンさんにも見守っていて欲しいと思ひます。

# 介護と経営戦略!

— 経営幹部育成塾第1講を終えて —

## 経営幹部育成塾!

報告者

てんやわんや新道  
今田センター長



現場の大変さを理解しないで数字だけしか見えない経営幹部にはならないようにしたいと思う。

数字が上がっている事業所には上がっている理由をしっかりと把握し、数字が落ちてきている事業所には他と比べて何が足りないのか、事業所の課題などをしっかりと分析を行い、事業所だけの責任にするのではなく一緒にチームとして改善に取り組み、現場で先頭に立って一緒に汗を流せるような経営幹部になりたい。

### 01. 私の考える「経営者の心構え」「経営戦略」とは

経営者の心構えとして、1番印象的だったのが成功している経営者は『いつも正しい決断ができる』という部分に深く感銘を受けた。

管理者として判断に迷いがあつたりぶれてしまふことがあるため『常に正しい決断』ができるように状況を冷静に分析する力、そしてリスクマネジメントをしっかりと考えて常に最善の決断ができるように経験値を増やしていきたい。

### 02. 私がなりたい経営幹部(経営者)像

現場の大変さを理解しないで数字だけしか見えない経営幹部にはならないようにしたいと思う。

### 03. 第1講で学んだ項目

#### ① いつも正しい決断ができる

冒頭にも書いたように『いつも正しい決断ができる』という部分が自分が管理者として判断に迷いがあつたりぶれてしまふことがあるため『いつも正しい決断』ができるように状況を冷静に分析する力そしてリスクマネジメントをしっかりと考えて常に最善の決断ができることが必須と理解した。

#### ② 時間を管理する

時間を管理するという当たり前のようなことが全くていかなかったことに気がついた。24時間という共通に与えられた時間の半分近くは無駄な時間を使っていたように感じた。

時間を管理する方法を実践していきながら、破棄をするという今までは考えなかった新たな視点を持って今後は時間を大切にしていきたい。

#### ③ 前例主義の罪

介護保険制度で決められた中でサービス提供を厳守しなければならぬため、利用者さんからの依頼にグレーゾーンのな部分は前例が無いためこの介護施設もお断りしてしまうことがある。逆にそこをチャンスと捉えることで他事業所との差別化や事業所の強みにも変わる可能性があると感じた。

#### ⑤ 顧客からスタートしなければならぬ

顧客(利用者)に直接聞くという部分が新たなヒントになった。体験利用された利用者が別の事業所を選ばれた際になぜ自事業所が選ばれなかったのか、何がダメだったのかを直接聞く機会が無かったため、新規利用に繋がらなかつたとしても体験に来て頂いた御礼の電話をし、直接感想を聞く機会を作ること課題や改善が必要な部分が見えてくると感じた。

### 04. 第1講所感

同じ介護保険制度の中で課題と感じていた競合他社との差別化など、今後どのようにしていくのが良いかチャンスへの変換などヒントになる部分があつたと感じた。また、時間管理ではどのようにして平等に与えられた24時間を有効に使うかを考え破棄するものや、部下の成長を促す意味でも任せても大丈夫な業務はしっかりと分担していきたいながら時間管理をしていきたい。

### 05. 事前認識(第2講の受講前に)

「私の考える」「イノベーション」「マーケティング」とは介護保険制度という枠組みで縛りがある中でイノベーションと呼べるほどのものがあるか疑問に思うことがある。そのように思う事自体が発想力に乏しく、前例主義の罪と感じる。

制度を利用した抜け道や他が思いつかない部分にフォーカスしてチャンスと捉えることで同じ条件の中でも見方を変えたと大きなビジネスチャンスが生まれるのではないかと考える。

### 06. 我が社におけるイノベーション、マーケティングの現状は

介護施設として多角的に運営できていると思う。通いと訪問、入居施設、終身(看取り)まで様々な対応ができるのが強みと思う。デイサービスの認知的にはまだまだ弱いと感じており、自分たちの取り組みや活動を知らない顧客が多い。そのためにも、マーケティングをしっかりと理解していきたい。

# 稲森和夫の「実学」を読んで



稲森和夫氏の「実学」という本を初めて読んで、経営と会計は同じ意味合いのものと誤った認識をしていたことに気が付き、企業経営の原則原理、会計の本質を知ることが大切さを学ぶことができた。

## 【本質追究の原則】

原理原則に則って物事の本質を追究して人間として何が正しいかで判断することは経営や会計に関わらずとも大事な部分であると感じた。私の働いている介護分野にも通ずるものがあると考える。例えば利用者数の減少により介護報酬が低迷となったときにその原因として市場の変化、利用者ニーズの変化など、何が問題なのかを考えるために、常に「なぜ」と問いかけて根本的な原因や本質を追究する必要があると考える。

## 【売上を最大に、経費を最小に】

介護施設の管理者をしている中で、会社からは「事務所の管理者は会社の経営者と思わないさい」とよく言われることが

ある。自分の事業所の年間目標の作成、年間予算、予算達成のための戦略など管理者の裁量に任せられている部分が多くある。その中で予算達成のために、売り上げを上げて経費を少なくするという言葉にする簡単なようであるが、これを実践するのは本当に

難しいと感じている。売り上げが上がる＝利用者数が増えるであり、利用者数に合わせて介護職員の人員配置基準というものが決められているため、中途半端に売り上げが上がると職員の増員分の人件費を補填するのが難しくなり、利用者の定員を超えて営業すると次年度から介護報酬の減算(約1割)を国から求められるため減算を覚悟で突き抜けるか、現状維持をキープするかで考えなくてはならない。

## 【アメンバー経営】

弊社でも取り入れられている基本的理念であり、各事業所の管理者は経営者として考えて行動しなければならず管理者の重圧と責任はとて大きい。アメンバー経営については深く学ぶことも無かったためメリットの部分を理解することができ、自分が体験したアメンバー経営を行うことによるデメリットを考えてみた。

### ● リーダーシップの負担

管理者やリーダーに大きな責任がかかるため、リーダーシップ能力が求められる。リーダーの質によってアメンバーの成果が大きく左右されるため、リーダーシップをどのように発揮するかが課題。

### ● 短期的な視点のリスク

自分たちの事業所の成果を重視するあまり、会社全体としての長期的な考え方を忘れてしまう。短期的な自分たちの事業所の利益を優先することで、会社全体の戦略と離れていく。

### ● 内部競争の過熱

各管理者が競い合うことで健全な競争が生まれる一方、過度な競争が内部の対立や他事業所との協力体制が取りにくくなる。チームワークの低下や有益な情報交換ができなくなる。

### ● コスト意識の偏り

各管理者が利益主義で自分たちの経費削減に集中するあまり、必要な投資を拒む傾向にある。(例：送迎者の破損など本来その時に修理しないとダメなものを修理費がかかるため後回しにした結果、人事異動で来た者が修理に出さないとならない)

特に私が介護施設の管理者として会社の直接的な経営や会計という部分に携わる機会は多くないが、経営の原理原則をこの実学を読んで学んだことを日々、意識していきたいながら実践していきたいと思えます。

## えくぼ元町

# 節分




今年(2023年)は2月2日でしたが「今日は何の日ですか?」と尋ねると皆さん「節分」とお答えに。利用者様の中には鬼退治しながら涙を流す方もいて笑いあり涙ありの節分レクとなりました。迫力のある鬼が居室を回り、驚かれる方もいらつしやいましたが、窓から見える景色が雪ばかりの連日の中で2月のイベントで四季を感じる機会にもなったと思われまふ。

## 鬼は一外～! 元気いっぱい鬼退治!



★撮影仲良く赤鬼の迫力ド



研修会などで学んだ  
有益な情報をご紹介します!

# NEW

## 第8回

# 朋ちゃんコラム

これまでは学びや時事ネタを意識しながら私なりに取り上げてきました。今回は個人的に好きな話をします。「小さな恋のものがたり」という漫画をご存じでしょうか。1962年に連載が開始され、2020年の最終巻をもって完結した、みつはしちか先生の代表作です。主人公のチッチとサリーの恋の行方を描いたこの作品は、半世紀以上にわたって多くの読者に愛されました。私もその一人です。私が生まれる前からの作品ですが、両親がこの物語が好きで、常に家に置いてあったので、子どもの頃から自然に愛読していました。

チッチという愛称の「元気で明るく背が小さい女の子」が主人公です。そのチッチが片思いしているのがサリー(愛称)です。サリーは「背が高くてクール、スポーツも得意で人気のある男の子」であり、チッチの気持ちに気付いているのかいないのか、時には優しく、時にはそっけないのが、見ていてハラハラします。4コマも時折織り交ぜながらクスッと笑えて、ほっこりできて、時々切なく、当時私は小学生でしたが、子ども心にもチッチの想いがしつかり伝わり、読み進めるのが楽しみでした。今も変わらず大好きで、当時の漫画はバラバラになってしまったので、大人になってから全巻大人買いしました!時々読んではホッコリしています。

何が良いかと言えば。近代的ではないことでしょうか。携帯のない時代。恋愛は直接会う事、手紙を書くことによって成り立っていました。偶然の出会いや、返事が来ない待つ時間も特別な時間です。そしてSNSは当然にありませんので、チッチの想いに駆け引きはなく、純粹で一途なこと。すれ違いや誤解が恋のほどかさや切なさを強調しています。そして、何とも言えない「昭和感」でしょうか。のどかな放課後やレトロな風景、街並みが温かみを感じます。

私のお気に入りにはリアカーで焼き芋を積んで歩く「焼き芋屋さん」の風景です。焼き芋が大好きなチッチが、サリーに差し入れをする場面も出てきますが、大好きなシーンです。すっかり携帯電話は手放せなくなり、キャッシュレス、ペーパーレス、便利で快適でシステムチックな世の中になっておりますが、そんな時こそ、昭和感に浸りたい時ありますよね。手紙を書いたり、当時は思い出す本や映画を見たり、そんな時間も大切にしたいですね。

私の大切な漫画ですが、子どもたちの目の届くところにも置いてみようかな。「なんでチッチはLINEしないの?」って言葉われそうですが(笑)時代背景から説明しなくては(苦笑)前向きに★(小林)

## 第112弾

# ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



かつてイカの街と呼ばれた函館。「函館名物いか踊り、イカ刺し、塩辛、イカそうめん。もう一つおまけにいかポッポー!」市民に親しまれるイカ踊りの一節。20年程前函館の友人が振りをつけながら教えてくれた。その函館からイカが激減しているのは皆さんご存知でしょう。この10年でスルメイカの漁獲は10分の1まで落ち込んでいる。イカは冷たい水を好む「冷水性」の生物だが、近年は地球温暖化にともなう海水温度上昇による不漁と考えられている。環境変化は函館に大打撃を与えている。イカ関連の漁師さんが廃業に追い込まれたり加工場が倒産するなど深刻な状況だ。

函館のイカだけではない。北海道を代表する魚であったサケ・サンマ・ホッケも漁獲を大きく減らして久しい。一方西日本を生息域としていたイワシ・サバ・アジ・ブリが北海道でも多く獲れるようになっていてブリは10年前の6倍以上、そしてなんと現在フグの漁獲は北海道が全国一らしい(ここのら魚屋さんでお目にかかったことはないのだが)。また温暖化による海流の変化でウナギの稚魚が北海道の河川で増加しているという。以前は遼上する河川の北限が青森県だったらしい。全国で魚の生息分布図が書き換えられている。例えば一般的に暖かな海にいたシイラという魚が岩手県では以前の10倍の漁獲となり、宮城県では本来西日本にいたタチウオが以前と比べ500倍、福島県ではイセエビが以前の3倍以上。つまり日本の魚たちは北へ北へと今向かっているわけだ。ギョギョギョである。

先日テレビで観たが現在長崎県の海にサンゴが群生し色とりどりの南洋の魚たちが生息しているらしい。沖縄の海を想起させる。イソギンチャクに身をひそめるクマノミが可愛らしいが、ほっこりしている場合ではない。逆に沖縄では大量のサンゴやプランクトンが死滅し海洋の生態系にも大きな被害を出している。海水温度の上昇だけではなく酸性化や酸素濃度の低下もこれらの生息環境を悪化させている。地球温暖化はご存知の通り二酸化炭素が増加することで引き起こされ、産業革命以来の人間活動が主な原因とされている。化石燃料を使用しその排出ガスが二酸化炭素となるからだ。人類は温暖化を食い止めるため京都議定書の策定やパリ協定など積極的に取り組んできたものの、昨年度は目標値である産業革命以来の平均気温上昇を1.5度未満に抑えることができなかつたことが今年1月判明した。

温暖化は世界中で解決すべき喫緊の課題だが2期目のアメリカ・トランプ大統領はパリ協定の離脱を早々と表明し自国の化石燃料を「掘って掘って掘りまくれ」との号令。先月起きたロスアンゼルス山火の原因は謎のままだが、温暖化に伴う気候変動による高温・乾燥・少雨が大きな誘因となっているようだが。温暖化がこのまま進行していったら生活のありようはガラリと変わるだろう。いつそここ北海道が常夏のハワイのようになればどうなるか。雪かきの重労働からは解放されるだろうし灯油代の心配もない。でもスキーを楽しめなくなるのは寂しいし、ここ小樽の寿司ネタは熱帯魚に代わるかもしれないな...とほほ。(蓮川)



# 人間万事塞翁が馬



寿都町生まれ  
**Sさん**  
2025.2 現在  
95歳

**Sさんの奥様**

似顔絵作：松田 郁美

現在、ご夫婦で入居されているSさん、昭和4年3月14日生まれで95歳の方です。北海道の寿都町で9人兄弟の下から2番目として生まれました。

寿都町の尋常小学校を卒業されてからは函館、札幌、江別で過ごされ北海道電力にお勤めされたそうです。仕事先は砂川、滝川、苫小牧、江別など転勤が多かったとの事でした。「仕事は一生懸命だった」と話されながらも休日にはゴルフを楽しまれ過ごされていたようです。住まいは会社の寮でしたが、若い男性には寮の食事だけでは足りず、砂川で勤務されていた時には、近くに住むお姉さまの家にいき、ご飯を食べられていたとか。そのような生活を送っていた頃に奥様と出逢ったそうです。私が「奥様とは、どのようにしてお逢いになったのですか？」と尋ねると「いや、逢ったとかというより、いんだ」「???」私、分かりませんでし

た。ご飯を食べに行っていた、お姉さまのご主人の兄妹だそうで「だから逢ったとかと言うより、そうだったんだな、嫌とか好きとかじゃなく、そうなるように」と笑いながら教えてくださりました。「多分、向こうも、そうだと思う。」そう言えば以前、奥様も同じことをおっしゃっていたような。「その気はなかった」とも。お互い、そう話されてはいます。二人の娘様に恵まれ、現在は、曾孫様もおられ「可愛くてしょうがない」とお二人から聞かせていただいております。子育てが終わってからの時間は、全国旅行に行かれたり、奥様は海外旅行にも行かれたそうです。

Sさんはゴルフ、詩吟、75歳からカラオケを始められ、現在もお部屋でカラオケを楽しまれています。昨年はカラオケBOXに行き、歌声を聞かせて頂きましたが95歳とは思えない（ごめんなさい！）声量で驚きました！また、行きましよう！

現在の生活について、どう思うのか何うと「これも俺の人生、不満はないよ 自分のペースでいるから。出来ることは自分でやらなければ、あと1年、1年と思いがらね」と自身のこれからの話されながらも「妻もここに来て、友達ができて良かったよ、心配はしてた」と奥様を気遣う言葉が…。もちろん直接、奥様には言わないでしょうが、この度、しっかりと伝えますね！そして「一つ屋根の下にいるんだから」とお部屋は別々でも一軒家と同じように、この住宅でも思ってくださいている事に、とても嬉しく思いました。ありがとうございます。3月はお二人の誕生日があり、曾孫様に逢える事が今一番の楽しみだそうです。これかも、末永くお互いのペースでゆつくりとお過ごしください。（聞き取り…）

ココロ元町式番館 東出

**好きな曲は…「風雪ながれ旅」 北島三郎**  
函館・苫小牧・砂川など自分のゆかりのある土地が歌詞に出てくるから 唄っていても感情が入るそうです。

## 懐かしい思い出の写真



**阿佐ヶ谷姉妹**

阿佐ヶ谷姉妹のコスプレです。T氏と組んで3年目の写真ですがT氏もノリノリで初の女装にもなんの反論も無くすなりとお揃いのピンクのワンピースを着てもらいました。私よりもずっと女らしく色っぽかった記憶があります。（道下）



**林家パー・パー子**

わあ〜びっくりです。この衣装、相方のMさんがやろうやろうと押し売りされ、しぶしぶ着ました。着てみたらびっくり、本人に似てるかも、と勘違いしました。着替えて入場する時、ロビーで待機中、他の宴会参加者から写メ撮られたの覚えています。とても素敵、Mさんありがとうございました。（高橋）

# 福 おいらーく 2月行事内容と3月行事予定



## 令和7年3月行事予定

## 令和7年2月行事内容とイベント風景

令和7年 3月行事予定

令和7年 2月行事内容とイベント風景

せんり  
○ひなまつり

うらら伏古  
○移動販売  
○季節行事

えくぼ東雁来&ココ東雁来式番館  
○ひな祭り  
○果物訪問販売

えくぼ元町&ココ元町  
○ひな祭りレク

えくぼ&ココ元町式番館  
○ひなまつり

銭函お散歩カフェ  
○1日・15日 趣味の会  
○25日 認知症カフェ

ココ輝榮  
○ひなまつり  
○誕生会  
○出張カフェ

○節分 (ドリームお遊戯)  
○茶会



○節分(2.3階)  
今年の恵方は西南西



○ゲームイベント



○2日節分レク(別枠参照)・合同誕生会



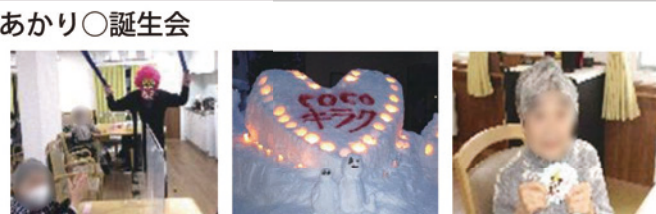
○節分○足湯&マッサージ



2月は積雪多くイベントは中止しました。昔懐かしい認知症カフェの写真です!



○節分 ○雪あかり ○誕生会



## 経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。